

### (1) はやり目とは？

目の充血や大量の目やにが出て、耳の付け根付近にあるリンパ節を押さえると痛い…という症状が見られたときは、要注意です。

この症状は、一般に「はやり目」と呼ばれる流行性角結膜炎の可能性が高いです。そして、学校や保育園・幼稚園のプールなどを感染源に夏に最も流行します。

この結膜炎に感染すると5日～2週間の潜伏期間の後、症状が現れます。片目から発症し数日後にもう片方の目に感染することも多い疾患です。

原因となるアデノウィルスの感染力は非常に強く、完治に約1～2週間かかります。

また、感染力が無くなったと医師が判断するまでは児童や園児は登校停止になることもあり、社会人の方も出社を控えることが必要な場合もあるため、注意が必要です。



### (2) 予防策

患者が触ったものに他人が触れることで感染するため以下のことにご注意ください

- 手で目をこすらない
- 手を流水で洗う
- 患者さんとそれ以外の人で、手や顔を拭くタオルを分ける
- お風呂は患者さんが最後に入る
- 休養を十分にとって体力をおとさない

### (3) 当院の取り組み

基本的には抗菌点眼を用い、茶色目(角膜)の混濁が見られる場合はステロイド薬の点眼を併用します。

現在では迅速診断法として簡易キットを用いた早期段階でのウィルスの発見ができるようになってきました。

上記に似た症状があるときは、お早めの受診をお奨めします。